



千葉市認知症介護指導者の会から クラウドファンディングのお誘い



認知症の状態にある人を支援する 専門職を応援したい

このプロジェクトで実現したいこと

認知症介護指導者という存在、千葉市認知症介護指導者が連帯しているという
カテゴリを活かして・・・

- 認知症の状態にある方、要介護状態にある方への支援・介護の質の向上及び普及、
認知症への理解を深めるための啓発に資する自主的・自発的な活動
- 支援専門職の方々、市民の方々に千葉市認知症介護指導者の活動を利用していただく
- 認知症介護指導者として、行政の「認知症施策、高齢者福祉施策に貢献したい」
「施策に支援現場の実情・声を届けたい」

【3,000円～100,000円支援のリターンの数々】

- ・ お礼メール（サンクスレター）
- ・ 当法人ロゴ入りグッズ
- ・ 梅本代表著書「認知症ケアの突破口」（中央法規出版）
- ・ 支援専門職SCHOOL無料受講（年3回まで）
- ・ 支援者限定の意見交換会・懇親会招待（リアルorオンライン）
- ・ 研修動画ライセンス1本（団体内で視聴可）
- ・ 出張ミニセミナー開催権（梅本代表または会メンバー）

私たち一般社団法人千葉市認知症介護指導者の会は市民が要介護状態になった際の
「生活の護り手＝介護人材の育成」を目指して活動しています。

そんな介護人材が

支援・介護のプロとしてプロにしか出せない成果を出すことを目指します。
また、専門的な「知識」や「技術」は支援・介護職自身の心と身体を護るためにも
必要だからこそ、惜しみなく介護人材の学びの場を作り出したいと考えています。

介護人材を育成し、護ることで、もって市民が要介護状態になったとしても
人として尊重され、安心して豊かに暮らし続けられる街づくりに寄与していきます。

